



より信頼される
企業を目指して



- 1 お客さま第一に徹して、お客さまの喜びを私たちの喜びとします。
- 2 お客さまにとって価値ある商品とサービスを提供します。
- 3 信頼される企業市民として地域社会に環境保全・社会貢献活動をしします。
- 4 従業員を尊重し、成果に対して正当な評価をして働き甲斐のある職場の実現をします。
- 5 常に絶えざる革新に挑戦し、高い生産性と収益性を実現します。

平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年4月に発生いたしました平成28年熊本地震により、被災されました皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、当社グループ（当社及び連結子会社）を取り巻く経営環境は、政府の経済政策や原油価格の安定により、全般的には緩やかな景気回復がみられるものの、海外経済の減速基調や生活物価の上昇等によって、景気動向指数や消費支出動向においては足踏みも見られ、不安定な状況が続いております。当社の事業基盤であります九州地区においても、クルーズ船の寄港やローコスト航空会社の路線増加によるインバウンド観光客等の増加が見られ活性化している一方で、円安の進行による商品・資材のコストアップや、店舗運営人材の確保難、異業態の食品小売進出による競争の激化等により、取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループ（当社及び連結子会社）は「九州におけるスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになる」というビジョンのもと、新規出店及び既存店の活性化、お客さまニーズの変化に対応した商品群の積極導入を図ることにより、持続的な成長と地域社会への貢献を目指し、熾烈な競争に打ち勝つ収益構造の改革に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高159,125百万円、営業利益1,977百万円、経常利益2,050百万円、また、減損損失を535百万円計上したことにより、特別損失は642百万円となり、当期純利益は790百万円となり、増収増益となりました。当社グループは今後も引き続き、お客さまに広くご支持いただける企業を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年5月



マックスバリュ九州株式会社
代表取締役社長

佐々木 勉
Tsutomu Sasaki

●業績ハイライト

売上高	159,125百万円
営業利益	1,977百万円
当期純利益	790百万円

今後の戦略

当社グループは「『すべてはお客さまのために』を原点にベストローカルを実現し、九州におけるスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになる」というビジョン実現へ向けて2013年からの10年間で「飛躍の10年」とし、次の施策に取り組んでまいります。

① フォーマットの分化と確立

当社の成長の原動力となっているマックスバリュフォーマットは、旧来の食品スーパーマーケットと比較して、24時間営業や2,000㎡前後の広い売場、入りやすく出やすいダイレクトパーキング対応、ショートタイムショッピングの実現等の特徴を持ち、強い競争力を発揮してきました。昨今、競合各社においても同様の強みを持つ店舗が増加し、競争が激化しているため、さらなる強みを生み出すために、フォーマットの分化と確立に取り組んでまいります。

新たに、

- 1) 小商圏かつアーバンコンビニエンスの都市型エクスプレスフォーマット
 - 2) 圧倒的地域一番店を目指すライフスタイル型フォーマット
 - 3) 低価格で広域商圏から集客するNew BIGフォーマットの構築
- に取り組み、既存店の改装を順次進めてまいります。



【都市型エクスプレスフォーマット・マックスバリュエクスプレス二日市店】

② 品揃え改革の実行

ヘルス&ウェルネス&ハピネスをキーワードとして、売れ筋商品を地域で一番販売する体制の確立に取り組むとともに、産地との取り組み強化やローカルブランド商品の展開による地域性の適正化の実行を図り、「松・竹・梅」のグレードバランスや「大・中・小」の提供容量バランスを適正化することで、品揃え欠落の排除に取り組んでまいります。



③ オペレーションの再構築と地域密着経営の推進

地域密着経営を実現するための推進組織を再構築します。地区事業部の再編と権限移譲を行うとともに、フォーマットの分化に呼応した機能別組織を導入します。

また、採用難に対応するため、働き方を変える施策を実行するとともに、個店中心であった採用方式の変革に取り組めます。また、専門技術分野の人材育成も強化し、商品力の強化を図ります。

インバウンドに対応したお客さまの国籍の多様化への対応や、従業員の性別を問わない幹部登用の実行によるダイバーシティの推進も、引き続き取り組みを強化します。



環境保全・社会貢献活動の状況

当社は、環境保全や社会貢献に事業活動の一環として取り組むことが地域に根ざした小売業の使命であると認識しております。
当事業年度は次の活動を進めてまいりました。

①ISO14001の基準に基づく環境保全活動の実施

次の内部監査員を目指し、2015年度は40名がISO14001内部監査員養成セミナーを受講いたしました。



②植樹活動の実施

当事業年度は、新店で694本を地域のお客さまとともに植樹し、累計本数は93,169本となりました。



③トレー、牛乳パック及び空き缶のリサイクル運動、買物袋持参運動並びにマイバスケツ運動の実施



④レジ袋の有料化(大分県及び熊本県の30店舗)

レジ袋の代金としてお客さまからお預かりした113千円(2014年度分)については、大分県に95千円、熊本市に18千円寄付いたしました。



⑤「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」活動の実施

福祉の増進、環境保全、環境学習、文化・芸術の振興などの分野で活躍する団体への助成を8,474千円実施いたしました。



⑥「被災地の子どもたちを支援する黄色いレシートキャンペーン」の実施

2015年3月9日から3月11日の期間「被災地の子どもたちを支援する黄色いレシートキャンペーン」を実施し、投函いただいたお買い上げレシート合計額の1%である2,920千円を「東日本大震災ふくしまこども寄附金」へ寄付いたしました。



⑦エコキャップ活動の実施

ペットボトルキャップの回収を51店舗で実施し、その収益金260千円を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ寄付いたしました。



⑧各種募金活動の実施

当事業年度も募金活動を積極的に実施し、お客さまから総額で21,503千円の募金をいただきました。



店舗情報

2015年度新規出店18店舗のご案内



2015年
3月1日
オープン
佐賀県
マックスバリュ南佐賀店



2015年
9月1日
オープン
福岡県
マックスバリュ井尻駅前店



2015年
9月1日
オープン
福岡県
マックスバリュ上白水店



2015年
9月5日
オープン
福岡県
マックスバリュ吉塚店



2015年
9月9日
オープン
福岡県
ザ・ビッグ南福岡店



2015年
10月9日
オープン
福岡県
マックスバリュ港町店



2015年
3月19日
オープン
福岡県
マックスバリュ那珂川店



2015年
9月1日
オープン
福岡県
マックスバリュ雑餉隈店



2015年
9月1日
オープン
大分県
マックスバリュ湯布院店



2015年
4月25日
オープン
佐賀県
ザ・ビッグ三日月店



2015年
9月1日
オープン
福岡県
マックスバリュ三萩野店



2015年
9月1日
オープン
長崎県
マックスバリュ矢上団地店



2015年
9月1日
オープン
福岡県
マックスバリュ大橋店



2015年
9月1日
オープン
福岡県
マックスバリュ博多祇園店



2015年
9月1日
オープン
鹿児島県
マックスバリュ花野団地店



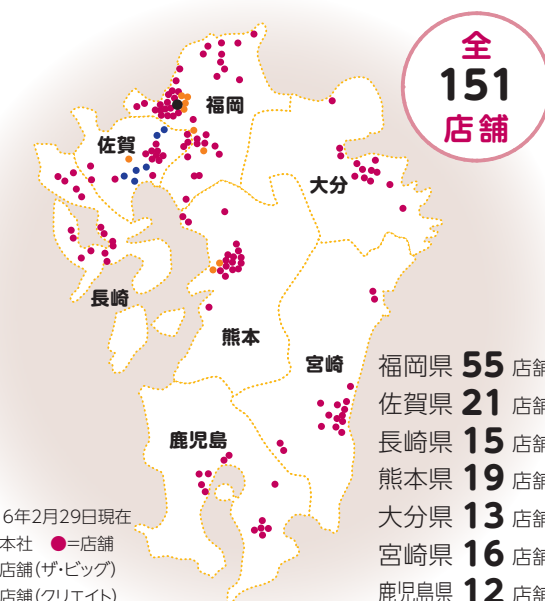
2015年
6月6日
オープン
熊本県
ザ・ビッグエクスプレス川尻店



2015年
10月3日
オープン
福岡県
ザ・ビッグエクスプレス小倉足立店



2015年
11月7日
オープン
福岡県
ザ・ビッグ土井店

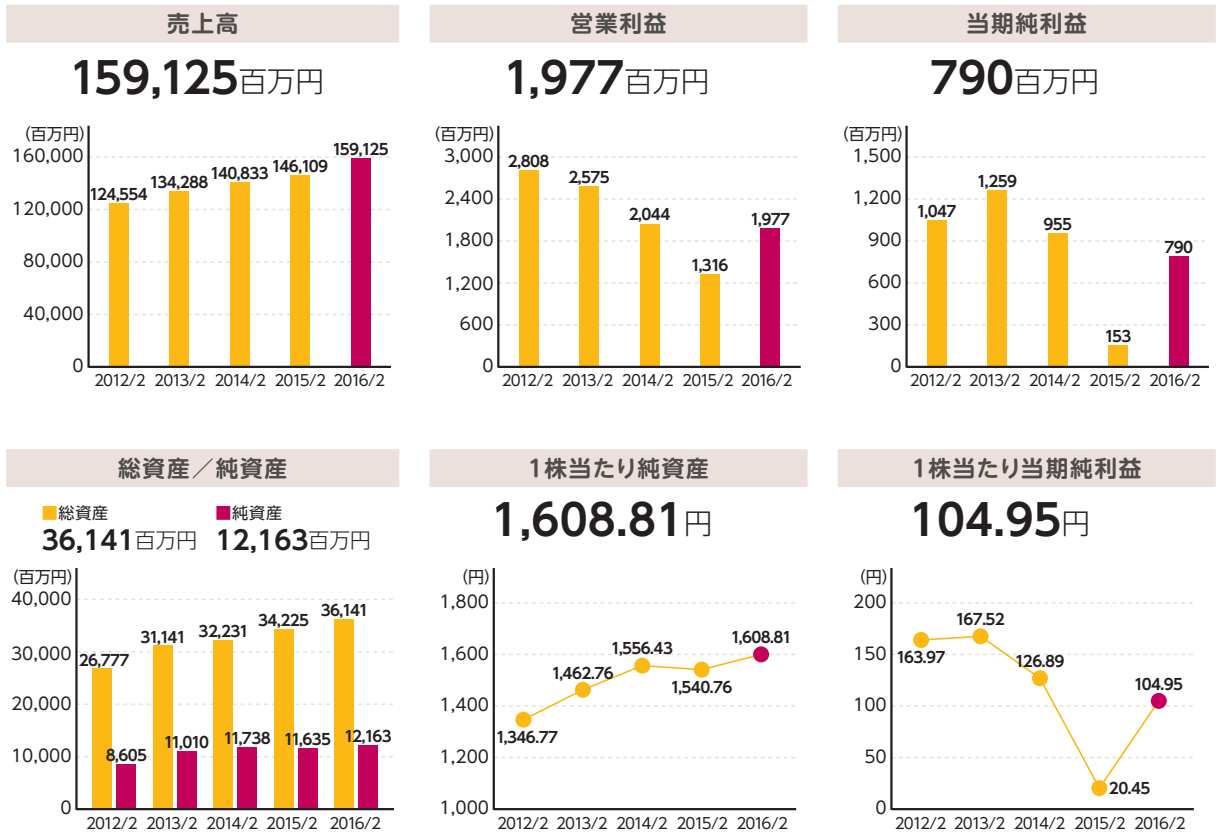


●営業の概要

営業面の取り組みとしては、店内改装や商品入替等の軽微な売場手直し等を通じて、お客さまニーズの変化に対応した商品構成の見直しを実施し、地元産和牛等に代表される高質商品や旬の商品、ヘルス＆ウェルネス等のトレンド商品の品揃え拡大に取り組みました。また、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」の新規商品の展開や、約100種類

のお惣菜を欲しい量だけお買い求めいただける「おかずバイキング」を「マックスバリュビュッフェ」に転換して、提供メニューのグレードアップに取り組みました。さらに、お客さまのライフスタイルの変化に対応した冷凍食品等の簡便商材の展開拡大や、話題のスーパーフードを含む健康食品の品揃え拡大を実施いたしました。

※2014年2月期より連結決算です。



●連結貸借対照表(要旨)

科 目	当 期	前 期
	(2016年2月29日現在)	(2015年2月28日現在)
● 資産の部		
流動資産	14,401	12,811
固定資産	21,739	21,414
有形固定資産	14,952	14,581
無形固定資産	165	446
投資その他の資産	6,622	6,386
資産合計	36,141	34,225
● 負債の部		
流動負債	20,309	19,340
固定負債	3,668	3,248
負債合計	23,977	22,589
● 純資産の部		
株主資本	11,959	11,454
資本金	1,589	1,589
資本剰余金	1,434	1,434
利益剰余金	8,935	8,431
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	156	148
新株予約権	48	32
純資産合計	12,163	11,635
負債・純資産合計	36,141	34,225

●連結損益計算書(要旨)

科 目	当 期	前 期
	(2015年3月1日～2016年2月29日)	(2014年3月1日～2015年2月28日)
売上高	159,125	146,109
売上原価	121,910	112,133
売上総利益	37,214	33,976
その他の営業収入	1,922	1,693
営業総利益	39,137	35,669
販売費及び一般管理費	37,159	34,353
営業利益	1,977	1,316
営業外収益	174	58
営業外費用	100	40
経常利益	2,050	1,335
特別利益	219	8
特別損失	642	661
税金等調整前当期純利益	1,627	682
法人税、住民税及び事業税	841	556
法人税等調整額	△4	△27
少数株主損益調整前当期純利益	790	153
当期純利益	790	153

科 目	当 期	前 期
	(2015年3月1日～2016年2月29日)	(2014年3月1日～2015年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,212	4,318
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,024	△1,680
財務活動によるキャッシュ・フロー	204	△489
現金及び現金同等物の増減額	392	2,148
現金及び現金同等物の期首残高	6,022	3,874
現金及び現金同等物の期末残高	6,414	6,022

●連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

株主還元

当社は、株主の皆さまに対する利益の還元を経営上の重要な施策と位置づけており、事業規模の拡大と経営の効率化によって企業価値を高めるために必要な内部留保資金を確保しつつ、安定した配当の継続を基本方針としております。また、内部留保金につきましては、店舗の新設及び改装、システム投資並びに人材育成のための教育投資等に活用し、事業基盤の強化とさらなる業容の拡大につなげてまいります。なお、当事業年度の配当金につきましては、1株当たり30円とさせていただきます。

2016年2月期	
1株当たり配当金 30円	配当性向 28.6%

株主優待

毎年2月末日現在の株主名簿に記載された100株以上保有の株主さまに対し、右記のいずれかを贈呈いたします。

区分	①株主さまご優待券	②寒製島原手延べ素麺	③調味料ギフトセット
100株 ～ 1,000株 未満	 ①株主さまご優待券 50枚 (100円券×50枚=5,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 1.2kg	 ③調味料ギフトセット (春夏秋冬の里)
1,000株 ～ 2,000株 未満	 ①株主さまご優待券 100枚 (100円券×100枚=10,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 2.4kg	 ③調味料ギフトセット (Heart Gift)
2,000株 以上	 ①株主さまご優待券 200枚 (100円券×200枚=20,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 2.4kg	 ③調味料ギフトセット (Heart Gift)

会社概要／株式の状況

●会社概要(2016年2月29日現在)

会 社 名	マックスバリュ九州株式会社
設 立	2002年3月
資 本 金	1,589百万円
本店所在地	福岡市博多区博多駅東三丁目13番21号
従 業 員	社員1,350名、フレックス社員他5,768名 (ただし1日8時間換算による) (連結ベース)
店 舗 数	151店舗(連結ベース)
主要な事業内容	食料品及び日用雑貨品等の小売販売及び テナントに対する不動産賃貸業等

●役員(2016年5月20日現在)

代表取締役社長	佐々木 勉
取締役兼常務執行役員	奥野 善徳
取締役兼常務執行役員	井上 渡
社外取締役	青木 孝一
社外取締役	林田 スマ
常勤監査役	宮崎 雅典
社外監査役	古賀 和孝
社外監査役	久家 基裕
監査役	大塚 要

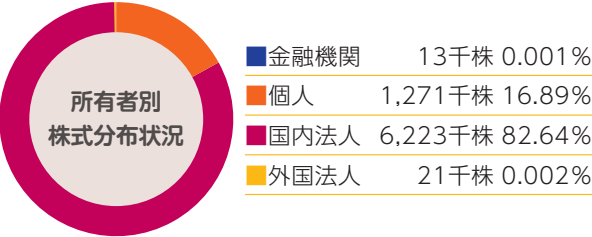
●株式の状況(2016年2月29日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	7,530,695株(うち、自己株式37株)
株 主 数	6,294名

●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	5,800	77.02
マックスバリュ九州従業員持株会	112	1.49
マックスバリュ九州共栄会	95	1.26
横尾廣昭	49	0.65
牛島真澄	41	0.55
株式会社エーブル	39	0.51
山本ススミ	37	0.50
ミニストップ株式会社	32	0.43
マックスバリュ西日本株式会社	30	0.40
三菱食品株式会社	30	0.39
加藤産業株式会社	30	0.39

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(37株)を控除して算出しており、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。



●株主メモ

上 場 市 場	東京証券取引所JASDAQ市場
上 場 日	2012年2月22日
証 券 コ ー ド	3171
事 業 年 度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定 時 株 主 総 会	毎事業年度終了後3か月以内
株 主 確 定 基 準 日	毎年2月末日
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日／毎年8月末日
株式の売買単位	100株
公 告 掲 載 方 法	電子公告とする。ただし、事故その他やむをえない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
電子公告掲載URL	http://www.mv-kyushu.co.jp/
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)
各 種 事 務 手 続 き	詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 http://www.tr.mufig.jp/daikou/

●少額投資非課税口座(NISA口座)における 配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

●上場株式等の配当等に関する『源泉徴収税率』変更のご案内

- ◆平成26年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20%(所得税15%、住民税5%)の源泉徴収税率が適用されております。
- ◆また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されております。

平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、
20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されております。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
所得税(含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住 民 税	3%	5%	5%
合 計	10.147%	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄りの税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は平成25年12月時点の情報をもとに作成しております。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、
アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を差し送らせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL: info@e-kabunushi.com

下記URL にアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 3171

いいかぶ

検索



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



木を植えています

私たちはイオンです



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



ミックス
責任ある水資源を
使用した紙
FSC® C013080